

## キリストを現代に伝える人たち ～マザー・テレサ～

「わたしたちはすべて  
神にとって かけがえのない者  
道端で死んでゆく あの男の人も  
神にとって かけがえのない者  
あの百万長者も  
神にとって かけがえのない者  
(中略)  
神は わたしたちを愛しておられるのだから」

マザー・テレサが残した祈りの言葉です。  
ここにある通り、彼女はどんなに貧しい人でも、どんなに敵対する人でも、差別することなく助け、世話をしました。まさに、どんな人をも愛する神様の愛を、実践した働きでした。

そのような彼女の愛の姿には、原点があります。神様への祈りでした。彼女はこうも語りました、「神を遠くに探しても無駄です。神はあなたの近くにおられます。神はあなたと共にいます。(中略)目を覚まし、祈るのです。火を灯し続けるのです。そうすれば、神の愛がわかります」。彼女は、いつも祈りという火を灯しながら、

神様と共に働き続けたのです。彼女の中から際限なく溢れる愛の秘訣は、ここにあったのです。

私たちも、神様に祈ることによって、愛をいただき、また愛を与えることができます。今の自分には愛が必要だと思ったら、まず神様に祈ることです。祈る私たちが神様は決して、放ってはおかれません。私たちに愛を注ぎ、私たちを通して、神様の愛が溢れるようにしてください。私たちには、マザー・テレサのような大きなことはできないかもしれませんが、でも、彼女のように神様の愛に溢れる生き方がそこから始まるのです。

イエス・キリストは、私たちが祈ることを励まし、こう語られました、「あなたがたのうちの二人が、どんなことでも地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえてくださいます。二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中にいるのです。」



## 沸き返る神の愛

聖書には、神様の私たちに対する愛の言葉があふれています。そのうちの一つがこれです。

「エフライムよ。わたしはどうしてあなたを引き渡すことができるだろうか。イスラエルよ。どうしてあなたを見捨てることができるだろうか。…わたしの心はわたしのうちで沸き返り、わたしはあわれみで胸が熱くなっている。」(ホセア書11章8節) 不信仰を重ねるイスラエルの民に対する、神様の熱い思いを言い表した言葉です。

私たちは、イスラエルの民と同じく、罪を犯して滅び行く者でした。どこまでも自己中心で、傲慢で、神様に逆らい続ける者でした。しかし、あわれみに富んでおられる神様は、私たちを決してお見捨てになりませんでした。それどころか、神様は私たちを愛され、滅んでほしくないと願われました。そして、私たちが救われるようにと、ひとり子イエス・キリストをこの世に送り、十字架におつけになりました。私たちの罪はあまりにも深く、罪のない神の子キリストが、私

たちの身代わりに十字架にかかって死なれるということ以外に、罪が赦される方法がなかったのです。神様は、それほどまでして、私たちをあわれんでくださったのです。

よちよち歩きのわが子が、用水路に落ちそうになっているのを、手をこまねいて見ている親がいるでしょうか。“あぶない!”と叫んで、飛んで行ってわが子を抱きかかえるでしょう。自分の子どもが、このままでは命を落とすとわかっていて、危険にさらす親がいるでしょうか。胸も張り裂けんばかりの思いをもって、なんとしてでも子どもを引き戻そうとするでしょう。

それ以上に、神様は、罪のために滅びつつある私たちをご覧になるとき、その心が内で沸き返り、胸があわれみで熱くなるのを覚えられたのです。愛で燃えたぎる神様の思いが、切々と伝わってくるではありませんか。

神様は、あなたのことを愛しておられます。どうか、神様の愛をお受け入れください。神様は、あなたの心の扉をたたき続けておられます。

### INFORMATION

第45回 阪神クリスマスフェスティバル  
12/15(水) 6:00pm open 6:30pm start

西宮アミティホール 入場無料  
メッセージ: 佐藤 彰 (福島第一聖書バプテスト教会牧師)  
音楽ゲスト: 井草 聖二 (ギター)

### 教会のクリスマス

#### クリスマス礼拝

12/19(日) ① 9:30am ② 11:00am

会場内は感染防止対策を行っています。  
ライブ配信でもご視聴いただけます。

#### ベアンテ・ポーマン チェロコンサート

12/24(金) 6:30pm 【無観客ライブ配信】

★どちらのライブ配信も  
教会ホームページからご覧いただけます。

ご予約ください!

### Gloryカレンダー発売

Gloryのエッセーと写真とともに、2022年を迎えませんか。神様に祝福された素敵な一年になりますように。一部1,000円です。購入をご希望の方はご連絡ください。



## 宝塚栄光教会

牧師: 岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com http://www.takara-eikou.com



教会HP

礼拝動画

希望のダイヤル(聖書のお話)

0797-77-3746

毎週更新。24時間つながります。  
ホームページからも利用できます。

礼拝 毎週日曜日

第一部 9:30~10:30

第二部 11:00~12:00



「イチョウ ー銀杏ー」

秋の深まりは 日増しに 色濃くなっている  
あちらこちらで目にする 秋のイチョウの木  
春から夏の 青葉の季節には 緑色に紛れて 気づかなくても  
秋になると すぐに見分けられる  
黄色くなった イチョウの木である

両腕を開いた のびやかな イチョウの木を見つけた  
暮れゆく秋の 大空のもとで 物言わぬ大木は  
ここまでくるのに どれほどの時を 経てきたのだろうか  
いろいろなことがあり たくさんのことを見て  
さまざまな声を 聞いてきたのであろう  
通り過ぎたり 立ち留まったり 人は 何を言っていたのか  
人は 何を悩んでいたのか この大きな木の傍らで

間もなく今年も 黄葉したイチョウの葉が 落ちる時期になった  
陽光に照らされ 輝やきながら イチョウの葉は 舞い落ちていく  
足元は 黄金色の絨毯となる

主よ わたしのかよ わたしはあなたを慕う  
主はわたしの岩 砦 逃れ場  
わたしの神 大岩 避けどころ  
わたしの盾 救いの角 砦の塔  
ほむべき方 主をわたしは呼び求め  
敵から救われる

詩編18編 (聖書)